



爽 緑

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.11 令和5年9月12日

令和5年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」 ～かしこく やさしく たくましい 明神っ子～
『学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所』

陸上部結団式

1月7日（火）に開催される銚子市内親善体育大会に向けて、9月6日の昼休みに陸上部の結団式を行いました。4年生から6年生までの希望者が集まり、真剣な眼差しで体育主任の話に耳を傾けていました。これから約2ヶ月間、それぞれの目標に向かって練習に取り組んでいく子供たちに、次のことをお話ししました。



陸上部 部長
6年 荒木菜月美さん
6年 遠藤 琥生さん

- ・この陸上競技への取組をとおして、自分自身を（自分自身の心を）鍛えてほしい。
- ・人は誰でも、自分が調子の良いときや気分が乗っているとき、思い通りに事が進んでいるときは、心に余裕があって、素直になれたり、周りの人に優しくなれたりするものです。でも、自分が疲れているときや気分が乗らないとき、思い通りに事が進まないときにこそ、その人の本当の姿があらわれます。
- ・自分が疲れていたり、思うようにいかなかったりしたときこそ、「仲間と関わり」「仲間を励まし」「周りのアドバイスに素直に耳を傾け」「チームのために行動できる」選手になってほしい。
- ・『自分の思い通りにならないときこそ、自分を高める最高の瞬間』です。



子供たちには、一人一人持ち味や特性があります。選手として優勝することがゴールではありません。子供たちが、それぞれの目標に向かって努力を積み重ね、2か月後の自分の成長を実感することができたら、それが最高の成果ではないかと思えます。子供たちへの温かい応援をよろしく願いいたします。

音楽部練習スタート

陸上部の結団式が行われた6日の6校時、音楽部の練習がスタートしました。今年度は、10月27日（金）に銚子市体育館で4年ぶりの「市内小中合同音楽会」が開催されます。明神小学校では、4年生から6年生までの児童が合同で合唱の練習に取り組み、その成果を披露します。練習のスタートにあたり、音楽部の担当から「心をひとつにした合唱を目指して頑張りましょう。」というお話がありました。

私は、子供たちが一生懸命に歌っている合唱を聴くと、鳥肌が立ち、心が揺さぶられて感動します。専門家ではない子供たちの歌声ですから、時には音程が外れることもありますし、リズムが合わないことがあるかも知れませんが、それでも、心を合わせ、心を込めて歌う姿は、聴いている人に大きな感動を与えてくれます。子供たちが、自分たちの歌声に感動し、合唱をとおして大きく成長していくことを楽しみにしています。



音楽部 部長
6年 飯倉 咲さん
6年 永井 啓太さん
6年 富山 詩生さん